

## ご利用になる前に必ずお読みください

このPDFファイルの内容についてのご質問・お問い合わせは株式会社アスキー・メディアワークスでは一切お受けできません。ご自身の責任においてご利用ください。



この作品は、クリエイティブ・コモンズの表示-非営利-継承 2.1 日本ライセンスの下でライセンスされています。この使用許諾条件を見るには、<http://creativecommons.org/licenses/by-nc-sa/2.1/jp/>をチェックするか、クリエイティブ・コモンズに郵便にてお問い合わせください。住所は：171 Second Street, Suite 300, San Francisco, California 94105, USA です。

このファイルをクリエイティブ・コモンズの表示-非営利-継承 2.1 日本ライセンスに基づいて利用する際には、下記クレジットを必ず作品や配布物に表示する必要があります。

クレジット：

- 文/u-bon (ブログ「Viva!Ubuntu!!」 <http://viva-ubuntu.com/>)
- デザイン/シオズミタロウ
- 初出/株式会社アスキー・メディアワークス「Ubuntu Magazine Japan vol.02」(<http://ubuntu.asciimw.jp/>) 2009年11月30日発行

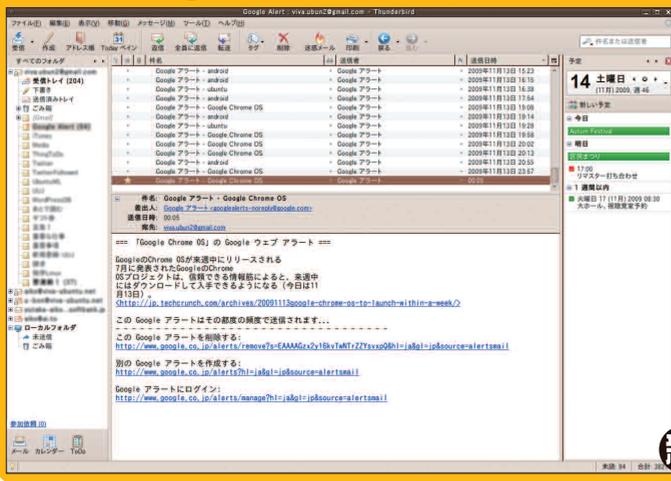
ぜんぶ無料でココまでできる!!

# クラウド時代の 新定番 フリーソフト

free soft

新定番

Gmail、Googleカレンダーと連動させて使う!



クラウドサービスと連携してこそ威力を発揮する超優良ソフトをはじめ、これからUbuntuの定番となりそうな優秀アプリを大紹介しちゃうぞ! ●文/u-bon (ブログ[Viva! Ubuntu!!])

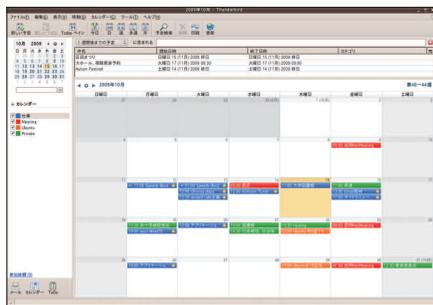
メール&スケジュール管理

## Thunderbird & Lightning

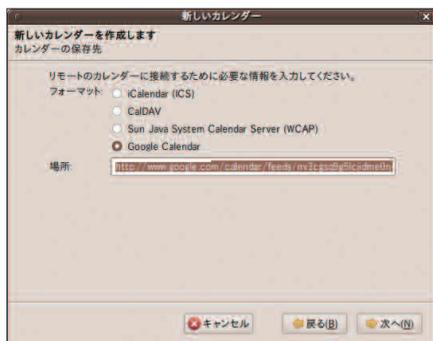
**インストール方法** ▶▶▶ Synapticから次の4つを追加。thunderbird, thunderbird-locale-ja, lightning-extension, lightning-extension-locale-ja

**新定番の理由** 軽快かつ高機能なメーラーに、アドオンのLightningを追加し、スケジュール管理も一体化して行える!

### 複数のカレンダーを同一画面で管理



■カレンダー表示への切り替えは、左下部のアイコンのクリックで行える。仕事用、プライベート用など複数のカレンダーを同一画面上で色分けして表示させると、わかりやすい。新しいカレンダーを追加するには、[カレンダー] - [新しいカレンダー]を開き、ウィザードに従おう。



### 新規カレンダーとして Google Calendarを追加

■GoogleカレンダーをThunderbirdで管理できるようにするには、Thunderbirdの新しいカレンダーの作成ウィザードで、「ネットワークのサーバに保存する」を選ぶ。次の画面で「Google Calendar」を選択し、Googleカレンダーの共有アドレスを入力すればOK!

「Thunderbird」はFirefoxと同じMozillaを起源とし、RSSリーダー機能も備える電子メールクライアント。複数アカウントに対応し、Gmailを読み込む場合、タグやスター機能も反映される点がとても便利。Firefox同様、アドオンによる機能拡張、テーマの変更など拡張性に富み、高度な検索機能、フィッシング対策などのセキュリティ機能も備える。アドオンの「Lightning」を追加すると、スケジュール管理機能が加わり、Googleカレンダーと一体化した管理も可能となる。まさにクラウド時代のアプリと言えるだろう。

### Googleカレンダーの共有アドレスを取得する



■Googleカレンダーの共有アドレスは次の手順で取得できる。Googleカレンダーの左ペインにある「マイカレンダー」にある[設定]をクリックし、Thunderbird側で表示させたいカレンダーを選択する。「カレンダーの情報」タブのページに「カレンダーのアドレス:」に表示されている[XML]をクリックすることで表示される。

# 無料のクラウド・ストレージをフル活用!!

Dropboxとうまく使い分けよう!

オンラインストレージ

## ZumoDrive

http://www.zumodrive.com/

あなたの全ての音楽、写真、書類がどこでも利用できるのです。

- ローカルドライブと同じ使用感のクラウド保存容量
- ネットブックやスマートフォンにも対応
- 自動バックアップも可能

Download Now

10GB無料。アップロード容量は毎月10GBでリセットされます。

あなたの音楽がいつでもどこでも聞けます。

アーカイブと写真共有

共有はとっても簡単!

**新定番**の理由 Dropboxと一味違った仮想ドライブ、メディアストリーミング機能が便利!

### キャッシュの容量などを設定できる



■すべてのファイルをローカルに保存する必要はあるDropboxとは異なり、ZumoDriveは必要なファイルだけをローカルにキャッシュする。そのためキャッシュ用のドライブ指定とサイズ指定の設定項目がある。

### キャッシュの容量などを設定できる

	ZumoDrive	dropbox
無料のストレージ容量	1GB	2GB
追加ストレージ月額料金(50GBの場合)	\$11.99	\$9.99
最大容量	500GB	100GB
メディアファイルのストリーミング	◎	△
仮想ドライブとして扱えるか	◎	×
ファイルの公開・共有URL	ランダム	固定
オフラインでのファイル利用	キャッシュ分のみ	すべてOK
ローカルPCでのHDD消費	キャッシュ分のみ	実ファイルサイズ
ファイルの変更履歴	◎	◎
iPhoneクライアント	◎	◎
Androidクライアント	対応予定	未定

**クラウド・ストレージの5GBをフルに使い倒せ!**

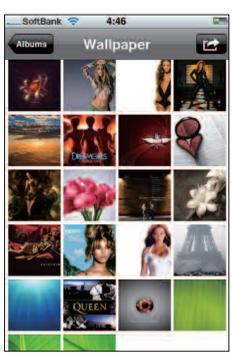
インターネット上でのオンラインストレージ・サービスは古くからあるサービスだが、大きく進化したサービスとして「Dropbox」が衝撃的に出現し、人気を集めているのはご存じの通り。Windows、Mac、Linuxに対応する専用アプリケーションを複数のパソコンにインストールすると、「Dropbox」という名称の専用フォルダがどのパソコンにも作られる。そのフォルダにファイルを保存すると、自動的にファイルが同期され、すべてのパソコンから常に同

じファイルを利用できるようになる。しかも、他人ともフォルダ内ファイルの共有も可能となる、というサービスだ。

2GBの領域を無料で利用でき、ウェブブラウザによってデータの出し入れも可能である点は、従来のオンラインストレージと同様ではあるが、その利便性の高さはクラウド・コンピューティングによるサービスとして「クラウド・ストレージ」とも言われるようになってきている。このDropboxと肩を並べつつ、一味違った使い勝手を提供しているのが「ZumoDrive」。無料で利用できる領域は1GBながらも、仮想ドライブと

してマウント・アンマウントができるなど、くふうされている。106ページで紹介したとおり、9・10から新たに標準で搭載された、Dropboxによく似たUbuntu版のクラウド・ストレージ「Ubuntu One」もサービスをスタート。こちらは無料で利用できる容量は2GB。Dropboxの2GB、ZumoDriveの1GBと合わせて、無料で利用できる5GBの領域は、ぜひ有効に活用したいところだ。

ここでは、Ubuntu対応のクライアント・アプリケーションも登場したZumoDriveについて、まずは詳しくみていこう。



### 画像も高速に表示される

■初回こそサムネイルの生成に時間がかかるものの、3Gネットワークの接続時でも画像の閲覧が素早く行える。スライドショーも可能だ。



### ストリーミング再生に対応

■音楽フォルダを開くと曲名がアルファベット順で表示される。曲を選択し再生ボタンを押すと、すぐに再生が始まる。

**無料枠の1GBをメディア専用にする!**

ZumoDriveの使い方として、象徴的なのが、iPhone対応のアプリケーション。musicフォルダに音楽ファイルを入れておくと、オンラインでストリーミング再生が可能となる。これはDropboxでも可能なのだが、再生開始までに数秒を要してしまい、そのレスポンスではZumoDriveに軍配が上がるのだ。

# クラウド時代の**新定番**フリーソフト

## 導入には**JAVAのランタイム版が必要**

ZumoDriveの公式ページは、下部にある言語切り替えボタンで日本語での表示が可能だ。トップページの「Download Now」をクリックすると、自動でLinux版のダウンロードページに飛ぶので、Ubuntu版をダウンロードしよう。インストーラをデスクトップなどに保存し、ダブルクリックすると起動する。なお、導入には、JAVAのランタイム版をあらかじめ導入しておく必要がある。



1 インストーラをダウンロード  
 ◆インストーラをデスクトップなどに保存し、ダブルクリック。起動するパッケージ・インストーラでインストールを行おう。



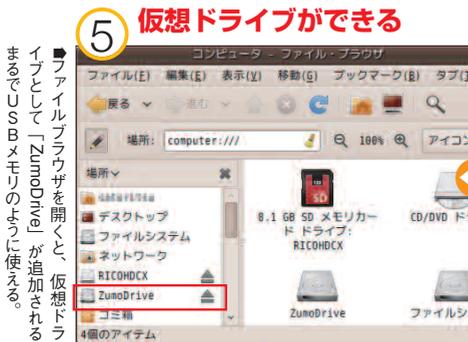
2 依存関係でエラーが出たら  
 ◆Javaのランタイム版をまだ導入していない場合、依存関係のアラートが表示される。



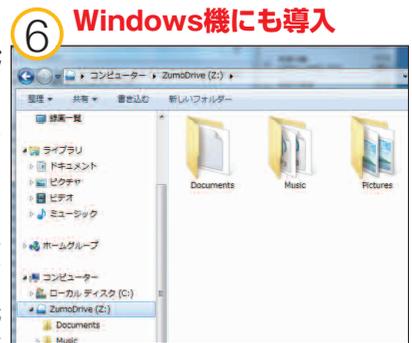
3 JAVAランタイムを導入  
 ◆ソフトウェアセンターで「Java」を検索。「Sun Java 6.0プラグイン」を追加。ランタイムも一緒に導入される。



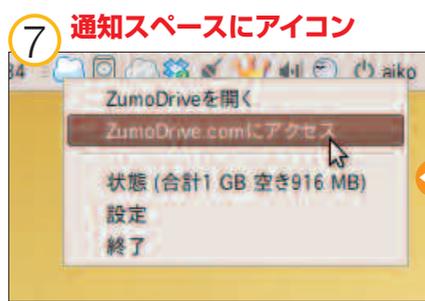
4 アカウント登録  
 ◆【アプリケーション】-【インターネット】から起動。アカウント申し込みも行える。



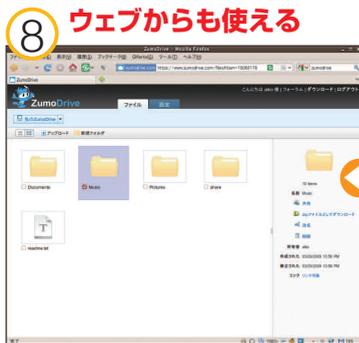
5 仮想ドライブができる  
 ◆ファイルブラウザを開くと、仮想ドライブとして「ZumoDrive」が追加される。まるでUSBメモリのように使える。



6 Windows機にも導入  
 ◆Windowsにもクライアントを導入すると、Ubuntu側で常時同じファイルを利用できるようになる。



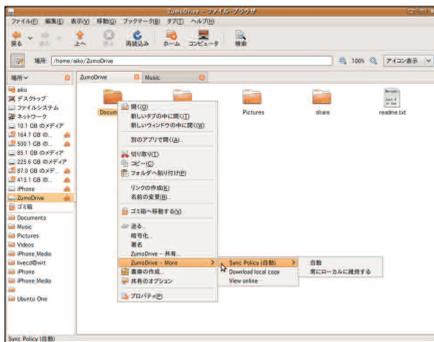
7 通知スペースにアイコン  
 ◆通知スペースに雲形アイコンが表示され、右クリックでローカルのドライブやZumoのウェブサイトにアクセスできる。



8 ウェブからも使える  
 ◆従来のオンライン・ストレージと同様に、ウェブブラウザでファイルの参照、追加、削除も可能だ。

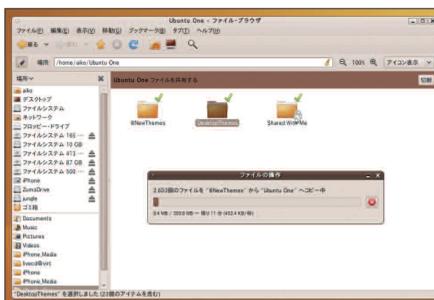


9 ファイルを共有する  
 ◆導入後、いったんログインすると、インターネット越しに他のユーザーとフォルダ/ファイルの共有を行えるようになる。フォルダ/ファイル上で右クリックし「ZumoDrive - 共有」を選んで共有の設定を行う。



10 同期のポリシーが決められる  
 ◆「ZumoDrive-More」メニューからは、ファイルのコピーのダウンロード、同期のさせ方の指定もできる。

## Ubuntu OneはDropbox似



◆Ubuntu OneもDropbox同様に、ホームディレクトリ内に「Ubuntu One」というフォルダが作成され、その中にファイルフォルダをコピーすることにより、UbuntuOne.com上のクラウド・ストレージにデータが格納される。同期の切断ができるのがポイントだ。

## Ubuntu Oneは「Ubuntu One」

まだ開始したばかりのベータ版であり、今後の進展に大いに期待という段階ではあるUbuntu Oneだが、現状でも2GBの領域を無料で利用できるメリットは大きい。ホームディレクトリに隠しフォルダ「ZumoDrive」の格納されるアプリケーションの設定ファイルや、Ubuntu特有のデスクトップを彩るテーマファイルの格納場所として活用してみてもどうだろう。本誌1号の120ページで紹介した「SBackup」などのバックアップツールで自動バックアップの設定をしておくとも不測の事態やアップデート時にクリーンインストールを行いたい場合にも便利だ。

やるべきことをすぐに入力、いつでも確認

To Do・スケジュール管理

# Remember The Milk

<http://www.rememberthemilk.com/>

# Tasque

<http://live.gnome.org/Tasque>

## インストール方法

Tasqueのインストールは、[アプリケーション] - [Ubuntuソフトウェアセンター] から検索して追加。Remember The Milkへの登録は、公式ページから(登録料/使用料 無料)。iPhone、Android対応アプリも用意され、Gmail、Googleカレンダー、GearsなどのGoogleサービスにも対応。Twitterとの連携も図れる。

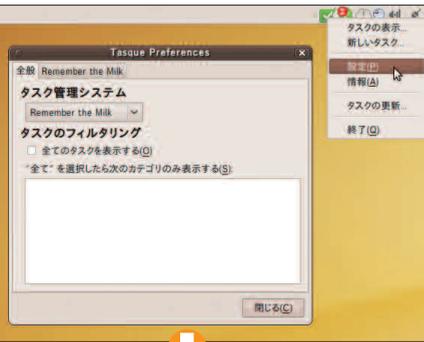


さまざまなウェブサービスと連携して使えるRTMをTasqueでさらに気軽に使おう。



■Tasqueは、単体でも利用できるが、人気のTo Do管理WebサービスRemember The Milk=RTMと組み合わせることで使いやすさが倍増する。会社、自宅のPC、ネットブックや携帯端末に至るまで、あらゆる環境で常に最新のTo Doを管理可能となる。

**新理由** Remember The Milkが公開しているAPIにより、Tasqueを始め他のアプリやウェブサービスとも連携して使える。



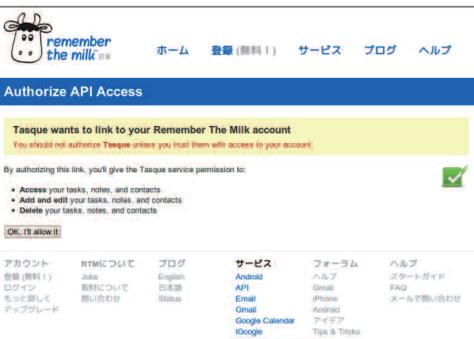
### 1 TasqueとRTMの連携設定を開く

■Tasqueを導入後、[アプリケーション] - [オフィス] から起動。通知スペースに現れるアイコンを右クリックして、[設定] を選択する。「タスク管理システム」にRemember the Milkが選ばれている状態で、「Remember the Milk」タブへ移動しよう。



### 2 RTMの認証画面へ

■「Click Here to Connect」をクリック。Webブラウザが開き、RTMサイトのAPI認証ページを表示させる。



### 3 TasqueとのAPIによる連携を認証

■「OK, I'll allow it」をクリックし、Tasqueとの連携機能を認証する。Tasqueに戻り「Click here After Authorizing Tasque」という表示をクリックし、自分のRTMアカウントが表示されたら完了だ。

## ストレスフリーのTo Do管理を実現!

仕事はもちろん、プライベートなことも含めて、「するべきこと」がモヤモヤと頭の中にあるとそれだけで大きなストレスに。それでは本来の仕事への集中を妨げてしまう。頭脳は「覚えておく」ためのものとしてではなく、もっとクリエイティブで、生産性の高いことに使いたいもの。

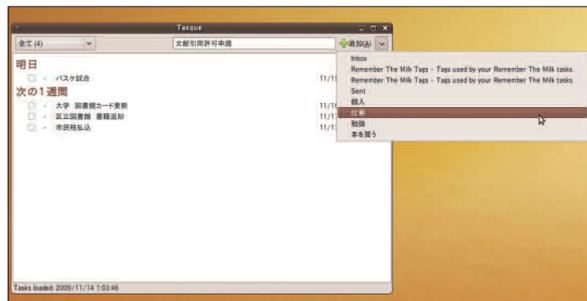
ひところブームとなったデビッド・アレン氏による「Getting Things Done (GTD)」は、すなわち「やりかけの仕事」をすべて紙に書き出すことを勧めている。仕事術。紙ではなくデジタルで、効率的にGTDを実現可能とするベースのサービスとなるのが

「Remember The Milk (RTM)」だ。このサービスを使えば、いつでも、どこからでも常に同じTo Doリストにアクセスできるようにするのがとてもカンタンだ。

ここでは、Ubuntuではとてもポピュラーなアプリ「Tasque」を紹介しよう。通知スペースのアイコンからワンクリックでタスクの追加や編集ができ、特に意識しなくてもRTMと連携させることが可能だ。

シンプルで軽量のアプリで、通知スペースのアイコンをクリックするだけでウィンドウの表示・非表示を切り替えられる。使い方もカンタンで、思いついたらすぐに使えるスグレモノだ。Ubuntuユーザなら、常駐させておきたいツールのひとつと言えるだろう。

## RTMへの入力、閲覧がとてもしやすいTasque



■操作はとてもしやすい。新しいタスクの追加は、項目を入力後、右上の「追加」をクリックし、カテゴリを選んで登録していく。期限や優先順位の設定変更も行える。

テスト版ながらも、ほぼ毎日進化中!

ウェブブラウザ

## Google Chrome

<http://www.google.com/chrome/>

## Chromium

<http://dev.chromium.org/>



### インストール方法

どちらも「Ubuntu Tweak」によるインストールが簡単だ。[アプリケーション] - [サードパーティのソース] を開き、オープンソース版の場合には「Chromium Browser」に、Google Chromeの場合には「Google リポジトリ」と「Google テスト用リポジトリ」にチェックを入れて「更新」し、「追加と削除」でインストールしよう。



リポジトリを追加すると、毎日のようにアップデートが行われる。開発がさかんに行われているのがわかる。



**理由** ブラウザを全面的に見直して、今ある「ブラウザ」を超えるものとして開発された。新時代の「プラットフォーム」となるか?

### 新たなウェブ時代を切り拓くブラウザ

約15年前に登場したウェブは、今ではその当時には想像すらできなかったような使い方をできるようになった。職場での検索、電子メール、他の社員との共同作業などでブラウザを利用し、オンライン予約やネットショッピングなど、日々の暮らしの中でも、人々は多くの時間をオンラインで費やすようになり、ブラウザは欠かせないものとなっている。

オンライン上で何かをする時には、ブラウザそのものに意識を向けることはない。重要なのは、ホームページやサイト、アプリケーションといった、ウェブを構成する自身の部分であり、ブラウザはそ

れらを動かすための道具にすぎない。「Google Chrome」は、まるでGoogleのホームページのように表示スピードが速く、シンプルでムダが無いことを目指して開発されている。テーマや拡張機能「Extensions」なども数が増えてきている。

開発には、オープンソース・プロジェクトとして、Google Chromeをサポートする「Chromium」が中心となっており、同名によるブラウザも公開されている。他のオープンソースプロジェクトから多くのヒントを得て開発されており、アップルのWebKitやモジラのFirefoxなど、多くのオープンソースプロジェクトからのコンポーネントが利用されている。11月にはバージョンのベータ版および

Dev版が登場。「Chromium」と共に、Ubuntuでも実用で使えるレベルとなっている。

今年7月に発表となり大きな話題を生んだ「Google Chrome OS」は、ウェブブラウザとウェブアプリケーションの動作に適したOSとして、主にネットブックなどに搭載される軽量OSとして開発が進んでいる。

なお、Chromeとは本来、クロムメッキを施した金属を意味するが、転じて、写真立ての枠、窓枠などを意味する言葉となっている。同時に、クロムメッキのように、見掛けが良くて人を引き付けるが、システムの性能向上にはつながらない機能を意味している。実に挑発的な意味が込められているようだ。

### 1 拡張機能 Extensionsにも対応

Chrome Extensionsページから拡張機能がダウンロード可能となっている。「+Add to Chrome」ボタンのクリックで簡単にインストール可能。ブラウザの再起動の必要もない。

<http://www.chromextensions.org/>



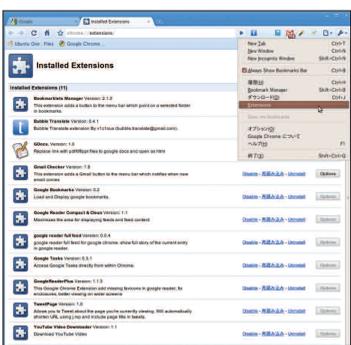
### 2 YouTube ダウンロードの拡張機能

YouTube Downloaderを導入すると、YouTubeの動画情報欄にダウンロードボタンが追加され、動画、音声簡単にダウンロード可能となる。



### 3 Extensionsの管理

スパナアイコンをクリックし、「Extensions」を開く。[Options] ボタンが表示されている場合には詳細設定が可能だ。アカウントIDとパスワードを入力して初めて有効となるエクステンションもあるので、必ず設定はチェックしよう。



PDFファイルのページ構成を自由自在に!

PDF編集ツール

# PDF Mod

<http://live.gnome.org/PdfMod>

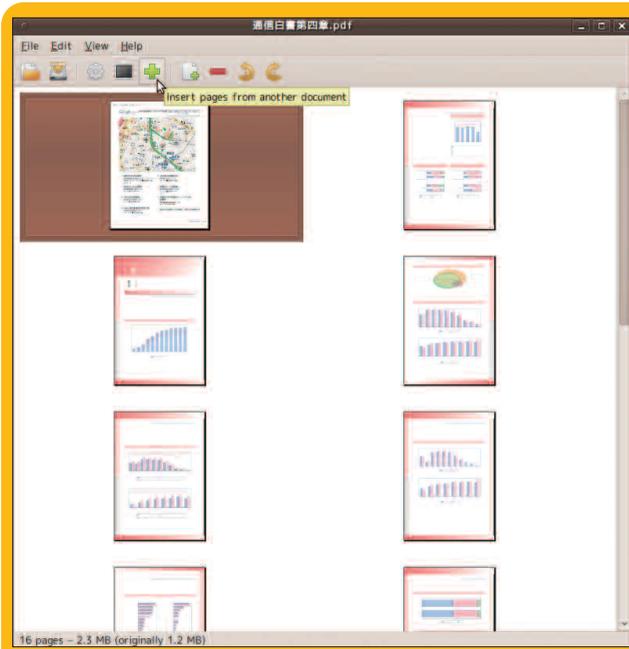


**理由** UbuntuはPDF出力に標準対応しているが、さらに活用するために便利なツールがこれ!

## インストール

### 方法

公式ページより、リポジトリ、公開鍵を追加し、aptで追加導入。  
こちらもUbuntu Tweak経由でインストールするのが簡単でオススメ。「サードパーティのソース」を有効化し、リポジトリを追加したのち、「追加と削除」から同アプリケーションにチェックを入れてダウンロード&インストールを行う。



標準でPDF出力機能をもつUbuntuだからこそ、使いこなしたいソフトウェアと言える。

## GIMPでも読めるが

GIMPでもPDFファイルの読み込み、分割は可能だが、文書も画像として扱われてしまう。

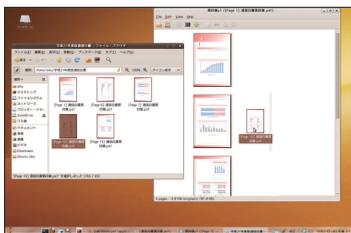


様々なソフトウェアで作成したファイルのひとつのファイルにまとめて公開したり配布する際に便利なのがPDF Mod。たとえば、OpenOffice.orgで作成したプレゼンファイルと文書ファイルと、Inkscapeで作成しておいたデザインと……。それら全てのPDF出力にUbuntuは標準で対応している。いろいろな種類のファイルをバラバラに渡すより、それらを順番に従ってひとまとめにしたPDFファイルを他人に渡せば、受け取った方も混乱が少なくて済むはずだ。

**複数のファイルを一つに受け渡しにも便利!**

2008年7月に「ISO32000-1」として電子文書の国際規格として認定されたPDFのメリットのひとつに、デジタル文書として、テキスト、画像、写真などを一つのファイルにまとめることができる点がある。  
WindowsでもMacでもLinuxでも、あらゆるPC環境で開いて参照できることにより、配布／公開がしやすい。

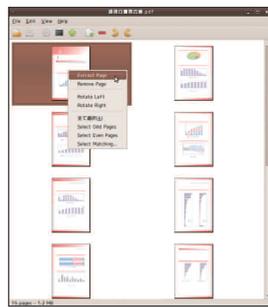
## 複数のPDFファイルの統合



複数のPDFファイルをPDF Modにドラッグすることで一つのPDFファイルにまとめる。順番はドラッグで変更が可能。

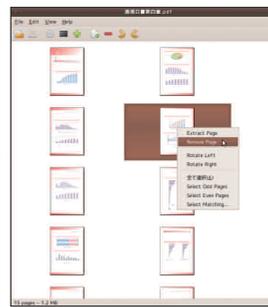
## 選択ページの抽出

「Extract Page」を選ぶと、そのページを新たな単独ファイルとして抽出。



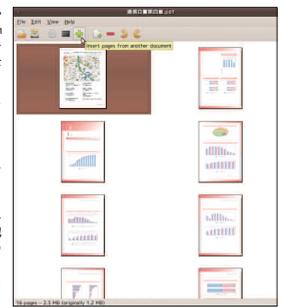
## ページの削除

ページを選択し、「Remove Page」をクリックするか、右クリックで「Remove Page」。

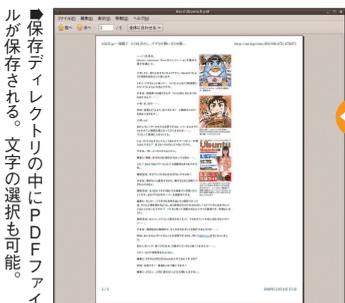


## 他のPDFファイルの追加

「+」ボタンをクリックし他のPDFファイルを読み込んで追加できる。



## PDFファイルができた



保存ディレクトリの中にPDFファイルが保存される。文字の選択も可能。

## PDFの出力指定



「ファイルに出力する」を選び、「出力の形式」でPDFにチェックし、ファイル名(拡張子.pdf)と保存場所を指定し[印刷]。

## ウェブページのPDF変換



保存したいウェブページがあったら、[ファイル] - [印刷]でPDF化。

Ubuntuでは、印刷機能がついたアプリケーションの全てからPDFへの出力が可能となっている。Ubuntu独自のアプリケーションで作成した文書でも、WindowsやMacユーザにファイルを渡す場合にはPDF形式にしてあげれば、相手はリーダーさえあれば閲覧できる。

**UbuntuはPDF出力に標準対応**

# クラウド時代の**新定番**フリーソフト



## ① プラグインが豊富!

■右上の▼マークから設定画面を表示させ、「プラグイン」タブへ移動。[表示:]で「全てのプラグイン」に切り替えると全種類がリストされ、項目にチェックを入れれば有効となる。「YouTube」を有効にした場合、画面左下の「設定」をクリックし、アカウント情報を入力しておく。

マウスなしでアプリケーションを起動

アプリケーション/サービスランチャ

# GNOME Do

<http://do.davebsd.com/>



## ② Webサービスの直接起動も可能に



■GNOME-Doで「yo」などと入力するだけで、YouTubeのロゴが表示され、[Enter]キーを押せばウェブブラウザが起動する。あらかじめ文字をコピーしておき、「yo」などと入力し、[Tab]キーを押すと、入力が補完され、YouTubeページでいきなり動画の検索が行える。

**新定番**の理由 キーボードからあらゆる操作を行うことで迅速にアプリケーションを起動。拡張機能も日々進化中!

**インストール方法** ▶▶▶ サイトからリポジトリを追加してインストール。 <https://launchpad.net/~do-core/+archive/ppa>

## テーマ「Docky」の適用



■「視覚効果」が有効になった状態で、GNOME Doの「設定」から「外観」タブに移動し、「Selected Theme」で、「Docky」を選択すると、MacintoshのDockのようなランチャが画面下部に現れる。

**マウスを使わずアプリを迅速起動**  
 アイディアが止めどもなく溢れる時には、発想を阻害されたくないものだ。キーボードであらゆる操作を行うことで思考を中断することなく作業を迅速に行える。  
 GNOME Doは、「Super」キー(Windowsキー)とスペースキーを同時に押すと現れる。「f」、インストール状況によっては「fi」などとタイプするだけでFirefoxアイコンが現れ、「Enter」キーで確定すればFirefoxが起動する。つまり、マウスを使わずに、キーボードの簡単操作だけでアプリケーションが起動できる。

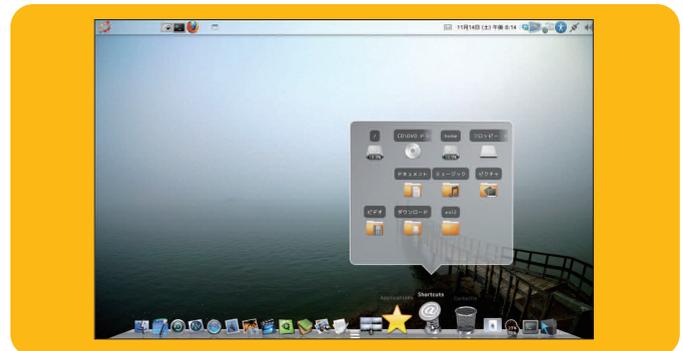
「GNOME Do」のDockyよりもさらに豊富なバリエーションのテーマを利用できるのがGLX-Dock。導入後は「アプリケーション」・「アクセサリ」から起動できる。毎回ログイン時に自動で起動するためには、「システム」・「設定」・「自動起動するアプリ」に追加しておくといだろう。起動コマンドは「cairo-dock-0」としてOpenGLを有効にするオプションを付けておこう。「システム」・「設定」・「外観の設定」の「視覚効果」で「通常効果」以上にしておくことで正常に表示される。テーマ管理メニューから、アイコンに動きを付けたりも可能。

飾りではなく、実際に便利なDock

ランチャ/Dockアプリ

# GLX-Dock (Cairo-Dock)

<http://www.cairo-dock.org/>



## いろいろな効果を楽しめるランチャ



■星マークのアイコンからは[アプリケーション]メニュー同様、全アプリケーションの起動が可能。Dockへのアプリケーションの追加は、「アプリケーション」メニューからアイコンをドラッグするだけで追加できる。設定画面はDockの空きスペース上で右クリック。

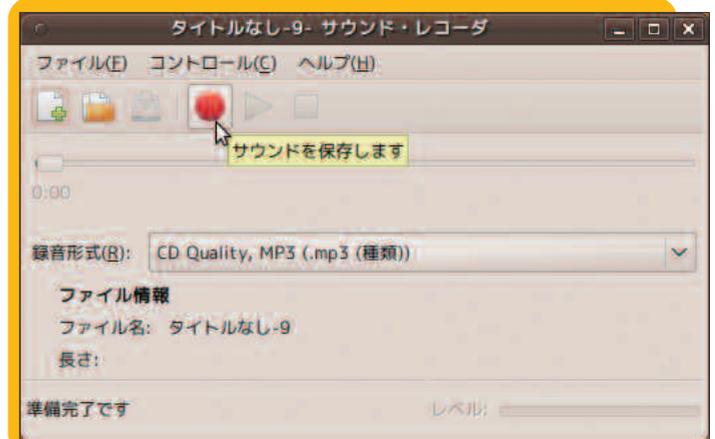
**新定番**の理由 ランチャとしてデスクトップに表示。起動状況もアイコンで認識可能。ファイル/フォルダの操作も便利に行える。

**インストール方法** ▶▶▶ UbuntuTweakまたはPPAを追加してSynapticから導入 (<https://launchpad.net/~cairo-dock-team/+archive/ppa>)

## 会議の録音にノートPCを活用

サウンド・レコーダ

# gnome-sound-recorder



**新** ノートPC/ネットブックに搭載のマイクは、とくく目立たないものなのだが、実はソフトを使えばサウンドレコーダに早変わりする。ぜひ活用したい。

多くのノートPC/ネットブックに搭載されているマイクは、思いのほか音質が良く、指向性も広い。そのため、会議や打ち合わせの録音にちょうどいい。うまく使えば専用の録音機器が不要になる。Ubuntu標準のアプリケーションである「サウンド・レコーダ」を「アプリケーション」・「サウンドとビデオ」から起動しよう。赤い丸の録音ボタンをクリックすれば録音が始まる。あらかじめコーデックを導入していれば、「録音形式」でMP3やAACも選べる。MP3であれば、1時間録音しても50MBほどの容量で収録できる。

## ボイスレコーダの代用に使える!!

## 必ず事前に入力レベルのチェックを!



録音音量の調整だけは、事前に行っておく。「ファイル」・「音量調整ツールを開く」を選び、「入力」で「入力レベル」を見ながら「入力の音量」をスライドバーで調整しておこう。



## サウンド・レコーダの録音の加工にしたい

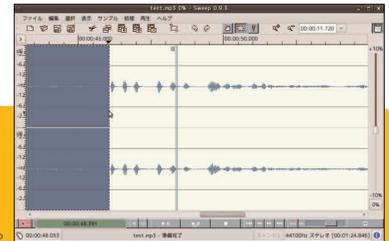
録音済みの音声ファイルをSweepで開き、不要な部分をマウスで選択してカットなどの編集が直感的に簡単に行える。メニューが日本語のもううれしい。左下にある録音ボタンで音の重ね録りも可能だ。

## 音声ファイルの編集を直感的に

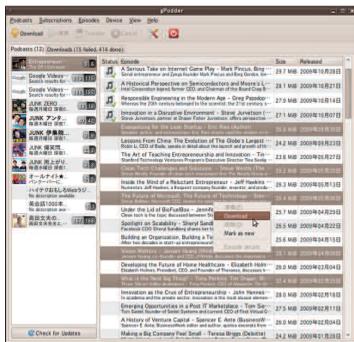
サウンド録音/編集アプリ

# Sweep

<http://www.metadecks.org/software/sweep/>



■ [アプリケーション] - [Ubuntuソフトウェアセンター] から「sweep」で検索してインストール。



## Podcast番組のダウンロード/再生

番組のダウンロードは、左ペインで配信元を選び、右ペインに表示される番組リストを選択し、右クリックで「Download」を選択。ダウンロード済みの番組は「演奏」ボタンで再生。「Transfer」でプレイヤーへ転送。再生機器の登録は、[Podcasts] - [Preferences]の[Device]タブで行う。

## Podcast番組を管理/視聴する

ポッドキャスト録音

# gPodder

<http://gpodder.org/>



■ Synapticで検索、導入できる。Podcast配信サービスの登録は、番組ホームページにある「RSS」アイコンを、gPodderの左ペインにドラッグすればOK。

FLV形式の動画はもちろん、その他の数多くの形式の動画から音声だけを保存して携帯音楽プレイヤーで聴きたい場合に便利。起動は「アプリケーション」・「サウンドとビデオ」から。まずは、「音声」・「エンコーダ」を開き、「サウンドとビデオ」を開き、「MP3 (LAME)」を選択。さらに「Configure codec」からビットレートなど音質の選択が可能だ。「音声」・「保存」を選び、ファイルの名前に「mp3」という拡張子を付けて保存。「音声保存中」というウィンドウの中に進捗状況がグラフで表示される。多様なファイル形式に対応しているところが人気の理由だ。

## 動画から音声を抜き出して保存

## すでに保存済みの動画から音声だけを抽出

マルチメディア編集アプリ

# Avidemux

<http://fixounet.free.fr/avidemux/>



■ [Ubuntuソフトウェアセンター] でインストール。

# クラウド時代の**新定番**フリーソフト

このアドオンを追加すると、YouTubeの動画情報欄に、「Download as MP4」という表記が追加され、クリックで動画を保存できるようになる。

YouTubeでは音楽はもちろん、英会話のレッスンや講演会の模様、大学の講義内容などが豊富に公開されている。それらをiPodでローカルで再生できるようにするために、ダウンロードするツールはいくつかあるが、Firefoxのアドオンであればとても簡単に行える。特に従来のYouTube標準の動画形式であるFLV動画は、iPodなど、多くのマルチメディア・プレイヤーでは直接

**iPodに動画を転送しやすくなる!!**

YouTube動画をMP4形式で保存

Firefoxアドオン

## Download YouTube As MP4

<https://addons.mozilla.org/ja/firefox/addon/11869>



### 情報欄のリンクをクリック



YouTubeの動画情報欄に、「Download as MP4」という表記が追加される。

再生ができず、MP4形式に変換する必要がある。このアドオンを用いれば、高画質の動画を効率的に圧縮することで定評のある、H・264によるMP4形式で直接保存可能となる。

**新定番**の理由 iPodなどのマルチメディア・プレイヤーですぐに再生できる動画形式で保存

**インストール方法** ▶▶▶ 上記Firefoxアドオンページから、「Add to Firefox」をクリック

**めんどろな変換作業はクラウドにおまかせ**

携帯音楽プレイヤーでの映像再生はバッテリーを多く消費してしまう。一方、音楽音声の再生は画面描画がないぶん、バッテリー消費は少なくてすむ。移動中に音楽やレッスン教材などを聴くだけでいいなら、このソフトを用いることでYouTube動画から音楽音声のみを抽出してMP3形式に変換して保存できる。最近では高画質のHQ動画も増えたが、高画質でのサウンドをダウンロードすることも可能となっている。このアドオンは「Video2mp3」というオンラインの変換サービスと連動しているため、PCに負荷をかけずにすむのもポイントだ。

YouTube動画から音声のみを保存!

Firefoxアドオン

## YouTube to MP3

<https://addons.mozilla.org/ja/firefox/addon/11047>

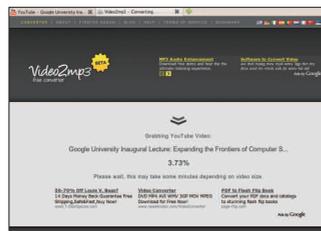


### リンクをクリック



動画の情報欄に「Convert & Download as MP3」という表記が加わる。「HQ」が高画質。

### 変換はクラウドで



MP3形式への変換作業は「Video2mp3」というクラウド・サービス行われる。変換作業が終了すると、ダウンロードが可能となる。

**新定番**の理由 音楽や学術など、動画は不要で音楽だけを保存したい時に便利

**インストール方法** ▶▶▶ 上記Firefoxアドオンページから、「Add to Firefox」をクリック

### Presetsを選べば超簡単!



すでに保存済みのFlashビデオ(.flv)をiPodなどで再生可能なmp4形式に変換するには、さまざまな形式のビデオの入出力に対応したHandbrakeが便利だ。一見複雑そうに見えるが、あらかじめ用意された「Presets」を選べば簡単だ。

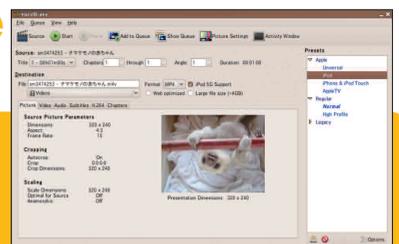
### FLVをMP4に変換するなら

動画形式変換アプリ

## Handbrake

<http://handbrake.fr/>

Ubuntu 9.10では、Handbrake 0.9.3は稼働しない。その場合、上記URLからスナップショット版をダウンロードし、インストールしよう。



また、一般電話から電話を受けられるように (Skype in)、050で始まる電話番号を低価格で取得でき、携帯/固定電話への発信はもちろん、転送サービス、留守番電話 (ボイスメール) サービスも利用できる。その料金も日本国内から発信するだけならば、月額695円という低料金。使い方を工夫すればとても便利なものとなる。

Skypeは、音声/ビデオ通話、会議通話がSkype同士であれば、たとえ海外相手でも無料であることが有名だが、固定電話や携帯電話への発信も可能 (Skype out)。特に海外へは格安な料金で利用できる。

**無料でも充分使えるが、有料サービスでもっと便利に**

## ビデオ通話も本格化

無料/格安電話サービス

# Skype

<http://skype.com/>



**新理由** Skypeのサービスが大きく進化し本格化。一方で「UVC (USBビデオクラス)」によるウェブカメラの規格も定着し、Ubuntuでも問題なく使えるように。

**インストール方法** 公式ページのダウンロードページから。8.10以降は「8.10+」、32bit、64bitを選択してダウンロード。

### 1 まずは設定から



ビデオ会話をを行う場合、事前にヘッドセット、ウェブカメラを接続しておき、左下のSkypeアイコンを右クリック。「オプション」を開き、「ビデオデバイス」を選択。が正しく接続されている状態で「テスト」をクリックすればウェブカメラ映像が表示される。

### 4 発信先リストへの追加



相手先がリストに現れたらOK! 「コンタクトの追加」をクリックして、発信先リストに追加しておく。

### 3 連絡先の追加



最下部の緑色の「+」アイコンをクリックして、まずは、コンタクトを追加する。接続先のIDを入力して、「検索」ボタンを。

### 2 ビデオデバイスを設定



「Skypeビデオを有効にする」にチェックし、さらに「通話中にマイビデオを自動的に開始する」をオンに。

## ウェブカメラの選び方

### UCAM-DLU130Hシリーズ



- エレコム
- <http://www.elecom.co.jp/>
- 実売価格：3000円前後

### ドライバ不要のUVCに準拠したものの選

ウェブカメラについては、最近の「ドライバ不要」を唱う「UVC (USBビデオクラス)」に準拠したウェブカメラであれば問題なく利用できるはずだ。最近では300万画素を超えるUVC対応モデルも登場し、画質が急速に向上している。ただし、マイク、ヘッドフォンについてはUSB接続のものは、基本的に利用は難しい。

一般的なピンジャックのもので、ピンクのジャックのマイク、グリーンジャックのヘッドフォンが一体化したヘッドセットならば問題なく利用可能だ。

### 6 ビデオ通話の開始



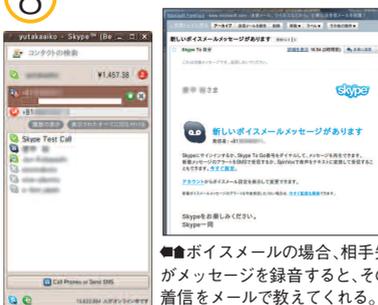
接続し、相手がビデオ通話に応じたら、ビデオ映像付きの会話が可能となる。自分の映像を相手に送る場合、水色のアイコンをクリック。



### 5 いよいよ発信!

緑色の電話型アイコンをクリックすれば相手先に電話をかけられる。

### 8 ボイスメール(有料)



ボイスメールの場合、相手先がメッセージを録音すると、その着信をメールで教えてくれる。

### 7 iPhoneでも通話可能



iPhoneでも無料のSkypeアプリケーションに対応しており、音声通話が可能となっている。無線LANが利用できる場所では無料通話が行えるわけだ。

# クラウド時代の**新定番**フリーソフト

システムの稼働状況は、top, ps, free, vmstatなどのコマンドで得ることができ、壁紙と一体となり、常時デスクトップに表示しておくことができるアプリケーションが「conky」。

「conkyrc」という「隠しファイル」に設定を書いて、自分のホームディレクトリ (/home/ログインアカウント) 内に置いておくことで表示されるようになる。

CPUの周波数、HDDの使用量やメモリ使用率は当然のこととして、PCで再生中の楽曲データを表示するなど、多彩なカスタマイズが可能だ。

この設定ファイルは、公式ページ

## 実用的かつクールな監視ツール

デスクトップの背景にシステム状況を表示

システム監視ツール

# Conky

<http://conky.sourceforge.net/>



ジをはじめ、ネット上でも多くの人々が公開しており、Googleで「conkyrc」を検索してみるとすぐに見つけられる。これらを利用して、自分なりにアレンジして用いるのがいいたろう。

## Conky公式ページ

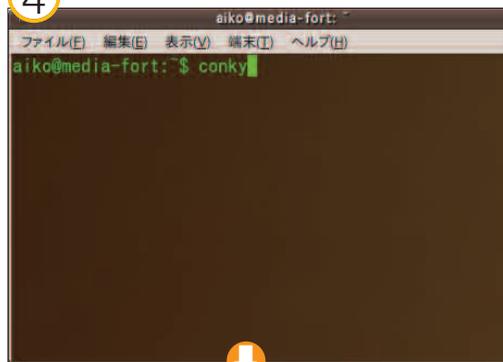


公式ページには設定ファイルに関する詳細な説明があるが、公開されている設定をベースにアレンジすると、より簡単だ。

**新定番**の理由 システムの状況をデスクトップ背景にに表示。表示方法は自由に指定可能。

**インストール方法** 「Synapticパッケージマネージャ」から同名で検索し導入できる。

## 4 Conkyの起動



■「アクセサリ」>「端末」を開き、「conky」と入力し、Enterして起動させる。デスクトップに正しく表示されるか確認しよう。

## 5 自動起動の設定



■起動時に自動で起動するようにするには、[システム] - [設定] - [自動起動するアプリ]に登録しておく。コマンド欄には「conky &」のように「&」をつけることでバックグラウンド・ジョブとして指定しておくといいたろう。

## 6 Conkyスレッドで研究する



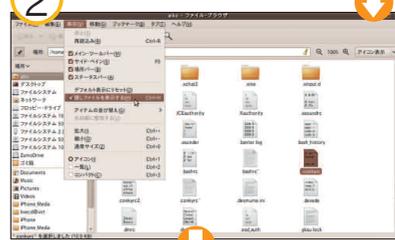
■さらに多くの設定ファイルを手にするにはUbuntuフォーラムにはConkyスレッドがあり、1,000を超える設定ファイルが公開されている <http://ubuntuforums.org/showthread.php?t=281865> スクリーンショット画像によるプレビューも可能だ。

## 1 設定ファイルをゲット

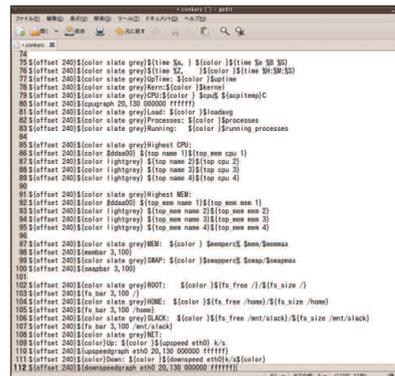
■公式ページの「Screenshots」ページにある「conkyrc」をクリックすることで設定ファイルを手取できる。



## 2 設定ファイルの用意



■ファイルマネージャで「ホーム・フォルダ」を開き、[表示] - [隠しファイルを表示する]にチェックを入れる。空いている場所で右クリックし、ドキュメントの生成 - [空のファイル]で「新しいファイル」ができるので、「conkyrc」という名前に変更しておこう。



## 3 「.conkyrc」の記述

■「conkyrc」をテキストエディタで開いて、入手した設定ファイルの内容をペーストして保存しておく。このパラメーターを修正してカスタマイズすることも可能だ。